

**2012年6月改訂(第4版) 貯 法
*2009年6月改訂

保存条件 室温保存
容 器 気密容器
使用期限 ラベルに記載

原液：うすめて使用してください

日本標準商品分類番号
872616

承認番号 21800AMX10322000
薬価収載 2006年6月
販売開始 2006年9月
再評価結果 1982年8月

216287F
5

【組成・性状】

- **1. 組成 本品は定量するとき、表示量の93.0～107.0%に対応するベンザルコニウム塩化物(C₂₂H₄₀ClN;354.01として)を含む。100mL中 濃ベンザルコニウム塩化物50 19.05g (ベンザルコニウム塩化物として 10g (10w/v%))
2. 製剤の性状 本品は無色～淡黄色澄明の液で、特異なおいがある。本品は振ると強く泡立つ。

【効能・効果】 【用法・用量】

効能・効果	用法・用量
手指・皮膚の消毒	通常石けんで十分に洗浄し、水で石けん分を十分に洗い落した後、ベンザルコニウム塩化物0.05～0.1%溶液(100～200倍希釈)に浸して洗い、滅菌ガーゼあるいは布片で清拭する。術前の手洗の場合には、5～10分間ブラッシングする。
手術部位(手術野)の皮膚の消毒	手術前局所皮膚面をベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(100倍希釈)で約5分間洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.2%溶液(50倍希釈)を塗布する。
手術部位(手術野)の粘膜の消毒、皮膚・粘膜の創傷部位の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01～0.025%溶液(400～1000倍希釈)を用いる。
感染皮膚面の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01%溶液(1000倍希釈)を用いる。
医療機器の消毒	ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(100倍希釈)に10分間浸漬するか、または厳密に消毒する際は、器具を予め2%炭酸ナトリウム水溶液で洗い、その後ベンザルコニウム塩化物0.1%溶液(100倍希釈)中で15分間煮沸する。
手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒	ベンザルコニウム塩化物0.05～0.2%溶液(50～200倍希釈)を布片で塗布・清拭するか、または噴霧する。
腔洗浄	ベンザルコニウム塩化物0.02～0.05%溶液(200～500倍希釈)を用いる。
結膜囊の洗浄・消毒	ベンザルコニウム塩化物0.01～0.05%溶液(200～1000倍希釈)を用いる。

【使用上の注意】

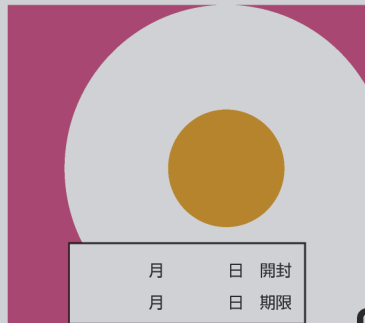
1. 重要な基本的注意

- 本剤は必ず希釈し、濃度に注意して使用すること。
- 原液又は濃厚液が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。
- 濃厚液の使用により、皮膚・粘膜の刺激症状があらわれることがあるので注意すること。
- 炎症又は易刺激性の部位(粘膜、陰股部等)に使用する場合には、通常の部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- 深い創傷又は眼に使用する場合は希釈液としては注射用水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

外用殺菌消毒剤
日本薬局方

ベンザルコニウム塩化物液
**〈塩化ベンザルコニウム液10w/v%[日医工]〉

500mL



月 日 開 封
月 日 期 限

** 製造販売元
日医工株式会社
NICHIKO 富山市総曲輪1丁目6番21



ボトル:PE
キャップ:PP
ラベル:PE

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。過敏症(頻度不明)

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

本剤で消毒したカテーテルで採取した尿はスルホサリチル酸法による尿たん白試験で偽陽性を示すことがある。

4. 適用上の注意

(1)人 体

- 投与経路：経口投与しないこと。洗腸には使用しないこと。
- 使用時
 - 粘膜、創傷面又は炎症部位に長期間又は広範囲に使用しないこと(全身吸収による筋脱力を起こすおそれがある)。
 - 密封包帯、ギプス包帯、パックに使用すると刺激症状があらわれることがあるので、使用しないことが望ましい。

(2)その他

1) 調製方法

- 希釈液として塩類含量の多い水又は硬水を用いる場合には、通常用いる濃度の1.5～2倍の溶液として用いること。
- 繊維、布(綿、ガーゼ、ウール、レーヨン等)は本剤を吸着するので、これらを溶液に浸漬して用いる場合には、有効濃度以下とならないように注意すること。

2) 使用時

- 血清、胆汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合は、十分に洗い落とししてから使用すること。
- 石けん類は本剤の殺菌作用を減弱させるので、石けん分を洗い落とすしてから使用すること。
- 皮膚消毒に使用する綿球、ガーゼ等は滅菌保存し、使用時に溶液に浸すこと。
- 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等への使用は避けることが望ましい。
- 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するためにベンザルコニウム塩化物0.1%溶液に0.5～1%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。
- 皮革製品の消毒に使用すると、変質させることがあるので使用しないこと。

【包 装】 500mL, 500mL×10, 18L

【文献請求先】

日医工株式会社 お客様サポートセンター
〒930-8583
富山市総曲輪1丁目6番21
☎(0120)517-215
Fax(076)442-8948

〈 調剤包装単位用 〉



(01)04987376598385

〈 販売包装単位用 〉



(01)14987376598313

製造番号

使用期限

GS1

(17)00000(10)000000



(01)14987376598313